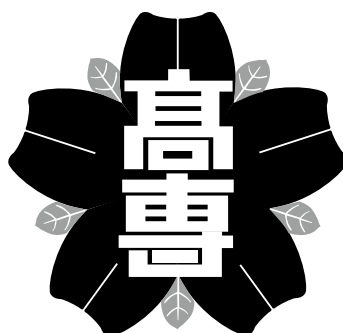


令和3年度 学生募集要項 入学案内

(出願書類添付)



区 分	推 薦 選 抜	学 力 選 抜	帰国子女特別学力選抜
願書受付期間	令和3年1月5日(火) ～1月7日(木)	令和3年1月25日(月) ～1月28日(木)	令和3年1月8日(金) ～1月28日(木)
検 査 日	令和3年1月16日(土) [追加の選抜: 1月30日(土)]	令和3年2月21日(日) [追試験: 3月7日(日)]	
合格内定者発表	令和3年1月22日(金) [追加の選抜: 2月4日(木)]		
合格者発表	令和3年3月2日(火) [追試験合格者発表: 3月10日(水)]		
検 査 会 場	都 城 高 専	都 城 高 専	都 城 高 専

独立行政法人 国立高等専門学校機構 都城工業高等専門学校

〒885-8567 都城市吉尾町473番地の1
T E L (0986)47-1133・1134(学生課教務係)
F A X (0986)47-1143(学生課)
メールアドレス kyoumu@jim.miyakonojo-nct.ac.jp(学生課教務係)
ホームページアドレス <https://www.miyakonojo-nct.ac.jp/>

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言が発令される等の状況が発生した場合、学生募集要項を見直し、変更する場合があります。変更する場合は、できる限り早期に決定し、本校ホームページ等で周知します。

目 次

〈学生募集要項〉

I. 募集人員	1
II. 入学者受け入れ方針（アドミッションポリシー）	1
II-A 推薦による入学者の選抜	
1. 出願資格	3
2. 出願手続	3
3. 選抜の方法	5
4. 合格内定者の発表	7
5. 入学意志確認書の提出	7
6. 選抜の結果、合格内定とならなかった者の学力検査の受検	7
7. 受検上の注意	7
8. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談	8
II-B 学力検査による入学者の選抜	
1. 出願資格	9
2. 出願手続	9
3. 選抜の方法	11
4. 受検上の注意	13
5. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談	13
6. 学力検査におけるマークシート方式の導入について	13
II-C 帰国子女特別学力選抜	
1. 出願資格	14
2. 出願手続	14
3. 選抜の方法	16
4. 受検上の注意	16
5. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談	16
6. 帰国子女特別学力選抜での学力検査におけるマークシート方式の導入について	16
III. 共通事項	
1. 合格者の発表	17
2. 合格者出校日	17
3. 追加合格	17
4. 学力検査による入学者の選抜を受検した者の入試成績の開示	17
5. 検定料についての注記	18
6. 災害救助法適用地域における災害に伴う検定料免除の臨時措置について	18
7. 願書請求	18
8. 新型コロナウイルス等の感染拡大防止のための受検者へのお願いとお知らせ	19

〈入学案内〉

1. 創 立	20
2. 目 的	20
3. 都城工業高等専門学校 本科の三つの方針	20
4. 修業年限・学科等	22
5. 卒業生の称号	22
6. 教育課程	22
7. 入学時に要する諸経費	23
8. 入学科免除制度、就学支援金制度、授業料免除制度	23
9. 奨学金制度	23
10. 学 生 寮	24
11. 課 外 活 動	24
12. 卒業後の進路	24
13. 検査会場案内図	26
※ 高等専門学校への進学を考えている生徒の皆さんへ（日本学生支援機構の奨学金）	27

〈添付用紙等〉

- ◎ 入学願書
- ◎ 受検写真票・受検票
- ◎ 調査書
- ◎ 推薦書（推薦選抜志願者用）
- ◎ 帰国子女特別学力選抜海外在住状況説明書
- ◎ 振込依頼書
- ◎ 振込金受付証明書貼付用紙
- ◎ 追試験受検申請書（様式1、様式2）
- ◎ あて名票（中学校用、本人用）※全員提出してください。
- ◎ 出願書類提出用封筒
- ◎ 受検票送付用封筒

令和3年度 学生募集要項

I. 募集人員

学 科	募集人員	備 考
機 械 工 学 科	40人	①各学科とも募集人員の50%は、推薦による選抜とします。なお、推薦選抜において追加の選抜を実施する場合、50%を超えることがあります。 ②帰国子女特別学力選抜の募集人員は、各学科とも若干名とします。
電 気 情 報 工 学 科	40人	
物 質 工 学 科	40人	
建 築 学 科	40人	
計	160人	

II. 入学者受け入れ方針(アドミッションポリシー)

II-1 求める学生像

本校は、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に示す能力を持った学生を育成するために、教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を実施する。この教育を受けるに相応しい人材を以下に示す。

- (1) 様々な分野に関心をもち総合的な基礎学力がある人
- (2) 科学と工学を基礎とした「ものづくり」に興味がある人
- (3) 技術者として社会に役立ちたいと考えている人
- (4) 責任をもって継続的にものごとを実行できる人

II-2 入学者選抜の基本方針

II-1に示す人材を確保するために、推薦選抜試験及び学力選抜試験を行う(本科入学)。

II-3 入学者の選抜方法

本科の入学者の選抜は、推薦選抜、学力検査による選抜、及び帰国子女特別学力選抜の三つの方法で行う。

(1) 推薦による入学者の選抜(II-A)

様々な分野に関心をもち総合的な基礎学力を備え、責任をもって継続的にものごとを実行できるかどうかは、中学校での調査書をもとに評価する。また、科学と工学を基礎とした「ものづくり」に興味を持ち技術者として社会に役立ちたいと考えているかどうかは、作文と面接により評価する。これらの評価を総合して合否判定を行う。なお、推薦入学志望学科は第1志望学科とし、各学科の定員の50%を募集人員(20人)とする。また、推薦基準は、中学校における9教科3年間5段階評価の内申点合計111以上とする。

(2) 学力検査による入学者の選抜(Ⅱ-B)

様々な分野に関心を持ち総合的な基礎学力を備え、責任をもって継続的にものごとを実行できるかどうかは、中学校での調査書をもとに評価する。また、総合的な基礎学力は学力検査でも評価する。科学と工学を基礎とした「ものづくり」に興味を持ち技術者として社会に役立ちたいと考えているかどうかは、面接により評価する。具体的には、4教科(理科、英語、数学、国語)の学力検査(各科目100点満点)の点数並びに面接の結果及び中学校における調査書を得点化したものにより総合的に合否判定を行う。なお、志望学科は、第4志望まで選択でき、各学科の第2～4志望での入学は、原則として各学科の定員の50%以内とする。なお、推薦選抜において合格者が20人に満たない場合は、その欠員分は学力検査による選抜の募集人員に加える。

(3) 帰国子女特別学力選抜(Ⅱ-C)

様々な分野に関心を持ち総合的な基礎学力を備え、責任をもって継続的にものごとを実行できるかどうかは、中学校での調査書をもとに評価する。また、総合的な基礎学力は学力検査でも評価する。科学と工学を基礎とした「ものづくり」に興味を持ち技術者として社会に役立ちたいと考えているかどうかは、面接により評価する。具体的には、3教科(理科、英語、数学)の学力検査(各科目100点満点)の点数並びに面接の結果及び中学校における調査書を得点化したものにより総合的に合否判定を行う。なお、帰国子女特別学力選抜による募集人員は各学科とも若干名とする。

II - A 推薦による入学者の選抜

1. 出 願 資 格

以下の(1)から(4)のいずれかに該当する者で、(5)及び(6)の要件を満たし、在籍
学校長が責任をもって推薦できる者とします。

- (1) 令和3年3月に中学校を卒業見込みの者
- (2) 令和3年3月に義務教育学校を卒業見込みの者
- (3) 令和3年3月に中等教育学校の前期課程を修了見込みの者
- (4) 令和3年3月に文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定
した在外教育施設※の当該課程を修了見込みの者
- (5) 合格した場合は必ず入学する者
- (6) 出身中学校における3年間の9教科学業成績5段階評定の総計が111以上の者

※ 在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。入学を志願する者は、出願資格等を確認しますので、令和2年12月11日(金)までに本校学生課教務係(連絡先は、表紙に記載)に電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2. 出 願 手 続

(1) 願書受付

- ① 期 間 令和3年1月5日(火)から1月7日(木)まで
受付時間は、午前9時から午後5時まで
郵送の場合も、1月7日(木)までに必着とします。
- ② 場 所 都城工業高等専門学校 学生課教務係
〒885-8567 都城市吉尾町473番地の1

(2) 提出書類等

出願は、次の書類を①～⑧の順にそろえ**所定の封筒**に入れて、**学校長がまとめて提出してください**。郵送する場合は必ず**書留郵便**とし、封筒の表に「**推薦入学願書**
在中」と**朱書**してください。

出願書類等	摘 要
① 入 学 願 書 ② 受 検 写 真 票 ③ 受 検 票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。 受検写真票は、出願以前3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景の写真（縦4cm×横3cm）を所定の位置に貼付してください。
④ 推 薦 書	本校所定の用紙又は電子書式に学校長が作成してください。（電子書式は本校ホームページの入学案内に掲載しています。）
⑤ 調 査 書	本校所定の用紙又は電子書式に学校長が作成してください。（電子書式は本校ホームページの入学案内に掲載しています。）
⑥ 検 定 料	検定料16,500円は、本校所定の「振込依頼書」により志願者本人の氏名で、金融機関（ゆうちょ銀行では口座からの振込みはできません。）の窓口で振込みください。振込み後、取扱銀行出納印のある「振込金受付証明書」を「振込金受付証明書貼付用紙」に貼ってください。 ゆうちょ銀行から振込んだ場合は、ゆうちょ銀行出納印のある「振込依頼書（お客様控え）」を提出してください。
⑦ 受検票送付用封筒	本校所定の封筒に、本人の氏名・郵便番号・住所を明記し、374円切手（速達）を貼付してください。（本人宛に送付） 受検票を出身学校が一括して取りまとめられる場合は、角形2号の封筒に学校名・郵便番号・住所を明記し、出願者2人以上4人までは430円、5人以上6人までは500円、7人以上の場合は540円の切手を貼付してください。（出身学校宛に送付） （出願書類を持参される場合は、切手は不要です。）
⑧ あ て 名 票	志願者本人及び出身中学校等の住所・郵便番号等を記入してください。

※ 帰国子女特別学力選抜の志願者が推薦選抜も受ける場合は、帰国子女特別学力選抜の出願書類一式（15ページ）に上記④の推薦書を添えて提出してください。

学 習 成 績 一 覧 表	学校長は、令和3年度公立高等学校入学者選抜実施要項によって作成したものを1部提出してください。 （本校志願者に朱書で○印をつけてください。） 願書提出時に提出困難な場合は、2月8日（月）までに必着するよう提出してください。
---------------	---

※留意事項

- (1) 推薦入学志望学科は第1志望学科とします。ただし、合格内定とならなかった場合に「学力検査による入学者の選抜」の受検のために、第2志望～第4志望まで記入することを認めます。
- (2) 書類の氏名は、住民票のとおり記入してください。
- (3) 書類提出後は、志望学科等の記載事項の変更は認めません。ただし、現住所、電話番号に変更があった場合は、速やかに届け出てください。
- (4) 提出書類の不備なものは受け付けできません。また、提出書類に虚偽の記入があった場合は、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。

3. 選 抜 の 方 法

(1) 作文及び面接

① 日時及び会場

(ア) 日 時 (本選抜) 令和3年1月16日(土) 午前8時40分

(追加の選抜※) 令和3年1月30日(土) 午前8時40分

(イ) 会 場 都城工業高等専門学校

② 作文の課題は当日指定し、400字以内、時間は40分とします。

③ 面接は個人面接とし、志望動機と目標、勉学意欲、志望学科との適性及び受け入れ方針との適合性等について評価します。

(2) 調査書

調査書は、能力、適性を評価するための基礎資料として活用します。

(3) 合否判定は、1ページのⅡ-3(1)を参照してください。

※追加の選抜の実施

インフルエンザや新型コロナウイルス等の感染症を理由として令和3年1月16日(土)に実施する推薦による本選抜を受検できなかった者を対象として、別途追加の選抜を実施します。

(追加の選抜対象者)

ア 学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号。)第十八条に定める感染症に感染し、本選抜を受検できない者

イ 新型コロナウイルス感染症に罹患している疑いがあり、本選抜を受検できない者(※保健所から濃厚接触者と指定された者及び試験当日に発熱や咳等の症状がある者)

<参考>学校保健安全法施行規則

(感染症の種類)

第十八条 学校において予防すべき感染症の種類は、次のとおりとする。

- 一 第一種 エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)、中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)、及び特定鳥インフルエンザ(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成十年法律第百十四号)第六条第三項第六号に規定する特定鳥インフルエンザをいう。次号及び第十九条第二号イにおいて同じ。)
- 二 第二種 インフルエンザ(特定鳥インフルエンザを除く。)、百日咳、麻疹、流行性耳下腺炎、風しん、水痘、咽頭結膜熱、結核及び髄膜炎菌性髄膜炎
- 三 第三種 コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎その他の感染症

※追加の選抜の対象者にかかる受検手続き

1) 受検前に感染症が疑われる症状等がある場合

必ず保健所等に相談のうえ、医療機関等を受診してください。その結果、以下に当てはまらない場合は、試験当日までに治癒していなくても別室での受検を許可します。

なお、以下に当てはまる場合は、追加の選抜を受検してください。

①新型コロナウイルス等感染症に感染していると診断を受け、検査日までに医師が治癒したと診断していない者

医療機関等から証明書(様式1)を発行してもらい、学生課教務係に提出してください。

ただし、公欠手続きのため中学校等に提出した証明書があれば、その写しで構いません。

②検査日直前に保健所等から新型コロナウイルス感染症における濃厚接触者に該当すると判定された者

中学校等から証明書(様式2)を発行してもらい、学生課教務係に提出してください。

※ 原則として、PCR検査で陰性であったとしても、感染した者と接触してから試験当日までに14日経過していない場合は、追加の選抜の受検を検討してください。

2) 受検直前に感染症が疑われる症状等がある場合(当日朝や前日夜など医療機関等の受診が間に合わない場合)

①試験会場に来ない(来られない)場合

試験開始前までに、学生課教務係(TEL.0986-47-1133)に欠席の連絡をしてください。また、必ず当日もしくは後日、保健所等に相談のうえ医療機関等を受診してください。その受診記録(領収書・薬袋など)もしくは様式1の医療機関等による感染症の証明書を学生課教務係に提出することで、追加の選抜の受検を許可します。

②試験会場に来れた場合

追加の選抜について、受検の意思を確認します。

・追加の選抜の受検を承諾した場合

受検者は帰宅し、必ず当日もしくは後日、保健所等に相談のうえ医療機関等を受診してください。教職員が症状を確認していますので、新型コロナウイルス感染症の疑いがあるとして、追加の選抜の受検が認められます。

・本試験の受検を希望した場合

教職員が受検者に対して発熱や咳等の症状を確認し、新型コロナウイルス感染症が疑わしくないと判断した場合、別室で受検することができます。

※ 受検者が本試験の受検開始後に体調が悪くなり、新型コロナウイルス感染症が疑わしくないと判断された場合、別室で受検することができます。この場合、追加の選抜の受検は認められません。

ただし、感染症の疑いがある受検者については追加の選抜の受検を認めます。

4. 合格内定者の発表

(1) 日 時

(本 選 抜) 令和3年1月22日(金) 午前10時

(追加の選抜) 令和3年2月4日(木) 午前10時

(2) 方法等

合格内定者の受検番号を本校学生課前の掲示板に掲示するとともに、本校のホームページに掲載します。

併せて、出身中学校長宛に合格内定通知書等を発送します。

なお、電話等による合否に関する問い合わせには一切応じません。

5. 入学意志確認書の提出

合格内定の通知を受けた者は、**令和3年2月1日(月)**までに入学意志確認書を提出してください。**入学意志確認書を提出しない者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。**

6. 選抜の結果、合格内定とならなかった者の学力検査の受検

「推薦による入学者選抜」の結果、合格内定とならなかった者は、学力検査による入学志願者として取り扱います。この場合は、**あらためて出願手続き(検定料の納付を含む)の必要はありません。**学力検査当日は、推薦選抜受検時の受検票で受検してください。

ただし、当該受検を辞退しようとする者は、出身中学校長を通じて受検辞退届(A4判書式任意)を提出してください。

※志望学科を変更せずに受検する場合は、出願書類等の再提出及び検定料の再納入の必要はありませんが、志望学科を変更して受検する場合は、新たに出願書類等(調査書を除く)の再提出及び検定料の再納入が必要となります。(再提出期間：2月5日(金)から2月8日(月)まで)

7. 受検上の注意

- (1) 検査当日は、午前8時20分までに本校に集合してください。
- (2) 受検者は、受検票、筆記道具(鉛筆等)を持参してください。
- (3) 面接の順番によっては午後になることがありますので、弁当と飲み物を持参してください。
- (4) 受検のため宿泊が必要な者は各自で確保してください。
- (5) 検査会場内では、上履きは必要ありません。

8. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談

本校に入学を志願する者で、障がい（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・病弱・発達障害等）があり、受検上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、令和2年12月15日（火）までに、医師の診断書又は身体障害者手帳の写しと、次の事項を記載した文書（様式任意）を提出してください。

なお、本校が必要と認めた場合には、本校において志願者及び保護者・在籍学校の関係者等との面談を行うことがあります。

また、上記期限後に、不慮の事故等により、配慮が必要になった者は、速やかに相談してください。

- (1) 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号
- (2) 在籍学校名
- (3) 志望学科
- (4) 障がいの種類・程度
- (5) 受検上希望する特別配慮
- (6) 修学上希望する特別配慮
- (7) 在籍学校でとられていた修学上及び生活上等の特別措置
- (8) 日常生活の状況

相談窓口

都城工業高等専門学校 学生課教務係 電 話：0986 - 47 - 1133・1134
F A X：0986 - 47 - 1143

Ⅱ－B 学力検査による入学者の選抜

1. 出 願 資 格

- (1) 中学校を卒業した者又は令和3年3月に中学校を卒業見込みの者
- (2) 義務教育学校を卒業した者又は令和3年3月に義務教育学校を卒業見込みの者
- (3) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和3年3月に中等教育学校の前期課程を修了見込みの者
- (4) 中学校卒業と同等以上の学力があると認められた者
 - ① 外国において学校教育における9年間の課程を修了した者又は令和3年3月に修了見込みの者
 - ② 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※の当該課程を修了した者又は令和3年3月に修了見込みの者
 - ③ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年6月18日文部省告示第58号)
 - ④ 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則(昭和41年文部省令第36号)により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
 - ⑤ その他相当年齢に達し、本校が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※ 在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。入学を志願する者は、出願資格等を確認しますので、令和2年12月11日(金)までに本校学生課教務係(連絡先は、表紙に記載)に電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2. 出 願 手 続

(1) 願書受付

- ① 期 間 **令和3年1月25日(月)から1月28日(木)まで**
受付時間は、午前9時から午後5時まで
郵送の場合も、**1月28日(木)までに必着**とします。

※ 1月26日(火)から2月4日(木)までの期間、各学科ごとに願書受付数(帰国子女は内数)を本校のホームページでお知らせします。

- ② 場 所 都城工業高等専門学校 学生課教務係
〒885-8567 都城市吉尾町473番地の1

(2) 提出書類等

出願は、次の書類を①～⑦の順にそろえ**所定の封筒**に入れて、**学校長が一括して提出**してください。ただし、出願資格(4)の①③④⑤に該当する者は、各自提出してください。

郵送する場合は必ず書留郵便とし、封筒の表に「**学力入学願書在中**」と**朱書**してください。

出願書類等	摘 要
① 入 学 願 書 ② 受 検 写 真 票 ③ 受 検 票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。 受検写真票は、出願以前3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景の写真（縦4cm×横3cm）を所定の位置に貼付してください。
④ 調 査 書	本校所定の用紙又は電子書式に学校長が作成してください。 （電子書式は本校ホームページの入学案内に掲載しています。） ただし、出願資格(4)の①③④⑤に該当する者は、履修証明書及び成績証明書を提出してください。
⑤ 検 定 料	検定料16,500円は、本校所定の「振込依頼書」により志願者本人の氏名で、金融機関（ゆうちょ銀行では口座からの振込みはできません。）の窓口で振込みください。振込み後、取扱銀行出納印のある「振込金受付証明書」を「振込金受付証明書貼付用紙」に貼ってください。 ゆうちょ銀行から振込んだ場合は、ゆうちょ銀行出納印のある「振込依頼書（お客様控え）」を提出してください。
⑥ 受検票送付用封筒	本校所定の封筒に、本人の氏名・郵便番号・住所を明記し、374円切手（速達）を貼付してください。（本人宛に送付） 受検票を出身学校が一括して取りまとめられる場合は、角形2号の封筒に学校名・郵便番号・住所を明記し、出願者2人以上4人までは430円、5人以上6人までは500円、7人以上の場合は540円の切手を貼付してください。（出身学校宛に送付） （出願書類を持参される場合は、切手は不要です。）
⑦ あ て 名 票	志願者本人及び出身中学校等の住所・郵便番号等を記入してください。
学習成績一覧表	学校長は、令和2年度公立高等学校入学者選抜実施要項によって作成したものを1部提出してください。令和2年3月以前卒業者は、当該年度に作成したものとします。（本校志願者に朱書で○印をつけてください。） 願書提出時に提出困難な場合は、 2月8日（月）までに必着 するよう提出してください。

※留意事項

- (1) 書類の氏名は、住民票のとおり記入してください。
- (2) 学力選抜入試については、第2志望～第4志望までの記入を認めます。
なお、第2志望～第4志望がない場合は、入学願書の「第2志望～第4志望欄」に斜線を引いてください。
- (3) 書類提出後は、志望学科等の記載事項の変更は認めません。ただし、現住所、電話番号に変更があった場合は、速やかに届け出てください。
- (4) 提出書類の不備なものは受け付けできません。また、提出書類に虚偽の記入があった場合は、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。
- (5) 出願手続きを完了した者には、受検票を送付します。なお、2月4日（木）までに到着しない場合は、本校学生課教務係まで申し出てください。

3. 選 抜 の 方 法

(1) 学力検査及び面接

- ① 学力検査は、筆記試験（マークシート方式）とします。
- ② 検査教科は、**理科、英語、数学、国語の4教科**とし、4教科とも各100点満点とします。
- ③ 面接は、15分程度の集団面接とし、入学者受け入れ方針との適合性等について評価します。
- ④ 検査日時

期 日	教科名等	時 間
本試験 2月21日(日)	理 科	9:30 ~ 10:20
	英 語	10:50 ~ 11:40
	数 学	12:10 ~ 13:00
追試験※ 3月7日(日)	国 語	13:50 ~ 14:40
	面 接	15:10 ~

※ インフルエンザウイルスや新型コロナウイルス等による感染症に罹患し、又はその疑いがあり、学力検査（本試験）を受検することができなかつた受検者は、3月7日（日）に実施する「追試験」を受検することができます。

（追試験対象者）

- ア 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。）第十八条に定める感染症に感染し、本選抜を受検できない者
- イ 新型コロナウイルス感染症に罹患している疑いがあり、本選抜を受検できない者（※保健所から濃厚接触者と指定された者及び試験当日に発熱や咳等の症状がある者）
- ウ 令和3年度東京都立高等学校入学者選抜における学力検査を受検し、本試験を受検できない者

<参考>学校保健安全法施行規則
（感染症の種類）

第十八条 学校において予防すべき感染症の種類は、次のとおりとする。

- 一 第一種 エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。）、中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSCORONAウイルスであるものに限る。）及び特定鳥インフルエンザ（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成十年法律第百十四号）第六条第三項第六号に規定する特定鳥インフルエンザをいう。次号及び第十九条第二号イにおいて同じ。）
- 二 第二種 インフルエンザ（特定鳥インフルエンザを除く。）、百日咳、麻しん、流行性耳下腺炎、風しん、水痘、咽頭結膜熱、結核及び髄膜炎菌性髄膜炎
- 三 第三種 コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎その他の感染症

※追試験の対象者にかかる受検手続き

1) 受検前に感染症が疑われる症状等がある場合

必ず保健所等に相談のうえ、医療機関等を受診してください。その結果、以下に当てはまらない場合は、試験当日までに治癒していなくても別室での受検を許可します。
なお、以下に当てはまる場合は、追試験を受検してください。

- ① 新型コロナウイルス等感染症に感染していると診断を受け、検査日までに医師が治癒したと診断していない者

医療機関等から証明書（様式1）を発行してもらい、学生課教務係に提出してください。ただし、公欠手続きのため中学校等に提出した証明書があれば、その写しで構いません。

②検査日直前に保健所等から新型コロナウイルス感染症における濃厚接触者に該当すると判定された者

中学校等から証明書(様式2)を発行してもらい、学生課教務係に提出してください。

※ 原則として、PCR検査で陰性であったとしても、感染した者と接触してから試験当日までに14日経過していない場合は、追試験の受検を検討してください。

2) 受検直前に感染症が疑われる症状等がある場合(当日朝や前日夜など医療機関等の受診が間に合わない場合)

①試験会場に来ない(来られない)場合

試験開始前までに、学生課教務係(TEL.0986-47-1133)に欠席の連絡をしてください。

また、必ず当日もしくは後日、保健所等に相談のうえ医療機関等を受診してください。その受診記録(領収書・薬袋など)もしくは様式1の医療機関等による感染症の証明書を学生課教務係に提出することで、追試験の受検を許可します。

②試験会場に来れた場合

追試験について、受検の意思を確認します。

・追試験の受検を承諾した場合

受検者は帰宅し、必ず当日もしくは後日、保健所等に相談のうえ医療機関等を受診してください。教職員が症状を確認していますので、新型コロナウイルス感染症の疑いがあるとして、追試験の受検が認められます。

・本試験の受検を希望した場合

教職員が受検者に対して発熱や咳等の症状を確認し、新型コロナウイルス感染症が疑わしくないと判断した場合、別室で受検することができます。

※ 受検者が本試験の受検開始後に体調が悪くなり、新型コロナウイルス感染症が疑わしくないと判断された場合、別室で受検することができます。この場合、追試験の受検は認められません。

ただし、感染症の疑いがある受検者については追試験の受検を認めます。

[令和3年度入学者選抜における出題範囲]

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、中学校等で臨時休業が実施されていたことに鑑み、特定の入学志願者が不利益を被ることがないように、出題範囲等を次のとおり定めます。

学力検査及び推薦選抜等における適性検査や口頭試問は、「中学校学習指導要領(平成20年3月文部科学省告示)」に準じた出題範囲としますが、中学校第3学年で学習する内容のうち、以下の表の内容について出題範囲から除外します。

表 出題範囲から除外する内容

教科	出題範囲から除外する内容
国語	中学校第3学年の教科書で学習する漢字
数学	○『図形』のうち、「円周角と中心角」「三平方の定理」 ○『資料の活用(標本調査)』
英語	○『代名詞』のうち、「関係代名詞のうち、主格の that、which、who 及び目的格の that、which の制限的用法」同様の働きをもつ接触節も出題しません。 ○『現在分詞及び過去分詞の形容詞としての用法』のうち、「後置修飾」 ○間接疑問文
理科	各分野のうち、次に挙げる内容 ○第1分野・『運動とエネルギー』のうち、「力学的エネルギー」 ・『科学技術と人間』 ○第2分野・『地球と宇宙』のうち、「太陽系と恒星」 ・『自然と人間』

※検定教科書(五社分)のうち、中学校第3学年に配当されている教科書で初めて学習する漢字を除外しています。

⑤ 検査会場 都城工業高等専門学校

(2) 調査書

調査書は、能力、適性を評価するための基礎資料として活用します。

(3) 合否判定は、2ページのⅡ-3(2)を参照してください。

4. 受検上の注意

- (1) 検査当日は、午前8時40分までに検査会場の指定された場所に集合してください。
- (2) 受検者は、受検票、筆記道具(HBの鉛筆等)及び弁当と飲み物を持参してください。下敷、コンパス、定規、分度器、電卓、携帯電話、ウェアラブル時計の使用は禁止します。
- (3) 受検のため宿泊が必要な者は各自で確保してください。
- (4) 受検上の注意は、受検票裏面の「受検者心得」に記載してありますが、その他のことは、検査当日指示することがありますので、注意してください。
- (5) 検査会場内では、上履きは必要ありません。

5. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談

「推薦による入学者の選抜」の場合と同様とします。

6. 学力検査におけるマークシート方式の導入について

平成28年度入学者選抜学力検査から全ての教科で、マークシート方式による解答方法を導入しました。

解答は、**HBの黒鉛筆**を使用してください。(消しゴムは普段から使用しているもので問題ありません。)HB以外の黒鉛筆やシャープペンシル等で解答した場合、正しく読み取れないことがあります。シャープペンシルはメモ書きや計算のために使用し、解答をマークする際には使用しないでください。

Ⅱ－C 帰国子女特別学力選抜

1. 出願資格

日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、平成31年4月以降に帰国した者）で、次のいずれかに該当する者となります。

- (1) 中学校を卒業した者又は令和3年3月に中学校を卒業見込みの者
- (2) 義務教育学校を卒業した者又は令和3年3月に義務教育学校を卒業見込みの者
- (3) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和3年3月に中等教育学校の前期課程を修了見込みの者
- (4) 中学校卒業と同等以上の学力があると認められた者
 - ① 外国において学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）した者又は令和3年3月に卒業（修了）見込みの者
 - ② 文部科学大臣が中学校課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※の当該施設を卒業（修了）した者又は令和3年3月に卒業（修了）見込みの者

※ 在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。入学を志願する者は、出願資格等を確認しますので、令和2年12月11日（金）までに本校学生課教務係（連絡先は、表紙に記載）に電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2. 出願手続

(1) 願書受付

- ① 期間 **令和3年1月8日（金）から1月28日（木）まで**
 受付時間は、平日の午前9時から午後5時まで
 郵送の場合も、**1月28日（木）までに必着**とします。
- ② 場所 都城工業高等専門学校 学生課教務係
 〒885-8567 都城市吉尾町473番地の1

※ 1月12日（火）から2月4日（木）までの期間、各学科ごとに願書受付数（帰国子女は内数）を本校のホームページでお知らせします。

(2) 出願書類等

出願は、次の書類を①～⑨の順にそろえ、学校長が一括して提出してください。ただし、出願資格（4）の①に該当する者は、各自提出してください。

郵送する場合は必ず書留郵便とし、封筒の表に「帰国子女入学願書在中」と朱書してください。

なお、出願書類は、本校ホームページからダウンロードし、印刷したものをを用いて提出しても構いません。

出願書類等	摘 要
① 入 学 願 書 ② 受 検 写 真 票 ③ 受 検 票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。 受検写真票は、出願以前3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景の写真(縦4cm×横3cm)を所定の位置に貼付してください。
④ 調 査 書 (成績証明書、卒業証明書等)	日本人学校及び国内の中学校等の成績等は、本校所定の用紙により、在籍または出身学校長が作成してください。 前記「1. 出願資格」の(4)①に該当する者(海外の現地校及び国際学校を卒業した者及び卒業見込の者)は、当該学校が発行した成績証明書及び卒業(修了)証明書又は同見込証明書を提出してください。 なお、成績証明書で提出する場合の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。
⑤ 海外在住状況説明書	本校所定の用紙又は電子書式に必要事項を記入してください。 (電子書式は本校ホームページの入学案内に掲載しています。)
⑥ 住 民 票	外国籍を有する者のみ提出してください。 (永住者の在留資格がわかるもの)
⑦ 検 定 料	検定料16,500円は、本校所定の「振込依頼書」により志願者本人の氏名で、金融機関(ゆうちょ銀行では口座からの振込みはできません。)の窓口で振込みください。振込み後、取扱銀行出納印のある「振込金受付証明書」を「振込金受付証明書貼付用紙」に貼ってください。 ゆうちょ銀行から振込んだ場合は、ゆうちょ銀行出納印のある「振込依頼書(お客様控え)」を提出してください。
⑧ 受検票送付用封筒	本校所定の封筒に、本人の氏名・郵便番号・住所を明記してください。
⑨ あ て 名 票	志願者本人及び出身中学校等の住所・郵便番号等を記入してください。

※留意事項

- (1) 書類の氏名は、住民票のとおり記入してください。
- (2) 帰国子女特別学力選抜入試については、第2志望～第4志望までの記入を認めます。なお、第2志望～第4志望がない場合は、入学願書の「第2志望～第4志望欄」に斜線を引いてください。
- (3) 書類提出後は、志望学科等の記載事項の変更は認めません。ただし、現住所、電話番号に変更があった場合は、速やかに届け出てください。
- (4) 提出書類の不備なものは受け付けできません。また、提出書類に虚偽の記入があった場合は、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。
- (5) 出願手続きを完了した者には、受検票を送付します。なお、2月4日(木)までに到着しない場合は、本校学生課教務係まで申し出てください。
- (6) 外国の学校又は機関が作成した書類については、必ず日本語訳を添付してください。

- (7) 帰国子女特別学力選抜に出願を希望する場合でも、「推薦による入学者の選抜」に出願することができます。（「推薦による入学者の選抜」の出願資格を満たしている必要があります。）「推薦による入学者の選抜」の結果、合格内定とならなかった者は、帰国子女特別学力選抜による入学志願者として取り扱います。この場合は、あらためて出願手続き（入学料の納付を含む）の必要はありません。

3. 選抜の方法

(1) 学力検査及び面接

- ① 学力検査は、筆記試験（マークシート方式）とします。
- ② 検査教科は、**理科、英語、数学の3教科**とし、3教科とも各100点満点とします。
- ③ 面接は、15分程度の集団面接とし、入学者受け入れ方針との適合性等について評価します。

④ 検査日時

期 日	教科名等	時 間
本試験	理 科	9:30 ~ 10:20
2月21日(日)	英 語	10:50 ~ 11:40
追試験※	数 学	12:10 ~ 13:00
3月7日(日)	面 接	13:50 ~

※「学力検査による入学者の選抜」の場合と同様とします。

- ⑤ 検査会場 都城工業高等専門学校

(2) 調査書

調査書は、能力、適正を評価するための基礎資料として活用します。

- (3) 合否判定は、2ページのⅡ-3(3)を参照してください。

4. 受検上の注意

「学力検査による入学者の選抜」の場合と同様とします。

5. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談

「推薦による入学者の選抜」の場合と同様とします。

6. 帰国子女特別学力選抜での学力検査におけるマークシート方式の導入について

「学力検査による入学者の選抜」の場合と同様とします。

Ⅲ. 共 通 事 項

1. 合格者の発表

(1) 日 時

[本試験] 令和3年3月 2日 (火) 午前10時

[追試験] 令和3年3月10日 (水) 午前10時

(2) 方法等

合格者の受検番号を本校学生課前の掲示板に掲示するとともに、本校のホームページに掲載します。

合格者宛に合格通知書等を発送します。併せて、出身中学校長宛に合否結果を発送します。

なお、電話等による合否に関する問い合わせには一切応じません。

2. 合格者出校日

合格者に対する入学手続き等の説明会を3月15日(月)に行いますので、保護者同伴で出校してください。詳細については、おって通知します。

なお、説明会当日の欠席者は、特別の理由がない限り、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

3. 追加合格

追加合格を行う場合は、追加合格者に対して3月15日(月)に出身中学校へ電話等で連絡しますので、その際は確実に連絡の取れるような措置を講じておいてください。

4. 学力検査による入学者の選抜を受検した者の入試成績の開示

受検者が希望する場合、下記により入試成績の開示を行います。

なお、推薦選抜及び帰国子女特別学力選抜は、この制度による開示の対象となりませんので注意してください。

(1) 申請者

学力選抜における受検者本人に限ります。

(代理人による申請は認めません。)

(2) 開示内容

- ① 学力検査の教科別得点
- ② 第1志望学科における順位

(3) 申請期間

令和3年3月16日(火)から4月30日(金)までとします。

(土曜日、日曜日及び祝日を除き、9:00～12:00、13:00～16:00)

(4) 申請に必要な書類

- ① 都城工業高等専門学校入試成績開示申請書

(注) 入試成績開示申請書は、本校ホームページからプリントアウトすることができます。

- ② 本校受検票

- ③ 返信用封筒(開示通知書送付用)

長型3号の封筒に、本人の郵便番号・住所(入学願書に記載されている住所に限る)・氏名を明記の上、404円分の切手(簡易書留料金)を貼ってください。

(5) 申請方法

申請は、前述(4)の書類提出を、本校学生課教務係の窓口で直接行うか又は郵送により行ってください。(4月30日(金)消印有効)

(6) 開示の方法

本校所定の様式により、申請の際に提出された返信用封筒を使用し、郵送により開示します。(発送は準備が整い次第行いますが、2週間程度日数がかかる場合があります。)

(7) 問い合わせ先(郵送先)

〒885 - 8567

都城市吉尾町473番地の1

都城工業高等専門学校 学生課教務係

電話 0986 - 47 - 1133・1134

5. 検定料についての注記

納付された検定料の返還請求ができるのは、次の場合になります。なお、返還の際には振込手数料を差し引いた金額での振込みとなります。

- ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・ 検定料を重複で納付した場合

上記の場合は、本校学生課教務係(TEL 0986-47-1133・1134)までご連絡ください。

6. 災害救助法適用地域における災害に伴う検定料免除の臨時措置について

入学志願者のうち、令和2年度に、その主たる家計支持者の居住地が災害による被災に伴い災害救助法の適用を受け、居住する家屋が被害を受けた場合には、被災日以降に出願手続きをする入学者選抜において、検定料免除申請書に罹災証明書(居住家屋の被害程度について、地方自治体の現地調査等に基づき証明する書面)を添えて提出することにより、検定料を免除します。なお、検定料を免除された者が既に検定料を支払っている場合には、還付の申し出により返還します。本免除を希望する場合には、事前に本校学生課教務係(TEL 0986-47-1133・1134)までご連絡ください。

7. 願書請求

出願書類は、本校学生課教務係で交付します。郵送を希望する場合は、あて名を明記し、下記金額の切手を貼付した返信用封筒(角型2号)を同封して請求してください。

1部	250円	2部	390円	3部	580円
4部	580円	5部	580円		

8. 新型コロナウイルス等の感染拡大防止のための受検者へのお願いとお知らせ

①医療機関での受診

発熱・咳等の症状がある受検者はあらかじめ医療機関での受診をお願いします。

②受検できない者

新型コロナウイルスに罹患し、検査日までに医師が治癒したと診断していない者や、検査日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者は本試験は受検できません。

③受検の取り止め

試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある受検者は、中学校もしくは医療機関と相談の上、追試験の受検を検討してください。

④試験当日における対応

試験当日に発熱・咳等の症状のある受検者は、学生課教務係（TEL.0986-47-1133）に受検の可否を相談してください。

また、試験当日に、発熱・咳等の症状のある受検者で新型コロナウイルスの罹患が疑われる場合は、速やかに帰宅し、追試験の受検手続きをしてもらう可能性があります。

症状が無い場合においても、各自マスクを持参し、試験場では、監督者の指示がある場合又は昼食時以外は常に着用してください。休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話を極力控えてください。

⑤試験当日の服装、昼食

試験当日、検査室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参してください。また、試験会場で食堂の営業等を行わないため、昼食を持参し、自席で食事をしてください。

⑥ワクチンの接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、インフルエンザワクチンその他の予防接種を受けておくことが望ましい。

⑦「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

入 学 案 内

1. 創 立

昭和 39 年 4 月 1 日

2. 目 的

本校は、「優れた人格を備え国際社会に貢献できる創造性豊かな実践的技術者の育成」を教育理念とし、5年間の一貫教育により、豊かな創造性、優れた知性、高度な社会性、確かな実行力をもった技術者を育成することを目的としています。

3. 都城工業高等専門学校 本科の三つの方針

1. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

都城高専(以下では本校)では、「優れた人格を備え国際社会に貢献できる創造性豊かな実践的技術者の育成」を教育理念として掲げる。この理念のもと、各学科共通及び各専門学科の定めた修得すべき能力を身につけ、準学士課程の学習・教育目標とサブ目標(別紙)を達成し、本校の第5学年終了時において167単位(一般科目75単位以上、専門科目82単位以上)の単位修得した学生について卒業を認定し、準学士の学位を授与する。

【共通】

- (1) 専門分野を理解する上で必要な数学、物理学の基礎的知識を有し、それらの知識を専門分野に応用できる総合的能力
- (2) 広範な知識と豊かな人間性・社会性を持ち、複合分野で活躍できる学際的能力
- (3) 様々な工学的手法を駆使し、周囲とのコミュニケーションを図りながら技術的な課題や問題を解決に導く創造的能力
- (4) 英語能力及び論理的な思考による文章作成能力と効果的なプレゼンテーション能力
- (5) 技術者の社会的責任に基づく倫理的判断能力

【機械工学科】

- (1) 機械工学の基礎知識、基礎技術を用い、設計から製作までを実践できる総合的能力
- (2) 機械工学に関する様々な物理現象を評価・分析し、ものづくりのプロセスを提案・改善できる学術的能力

【電気情報工学科】

- (1) 電気情報工学分野である電気、電子、制御、通信、情報の広範な基礎学力を身に付けた適応力のある実践的能力
- (2) 電気情報工学に関する課題、現象、社会問題を把握する洞察力および創造的能力

【物質工学科】

- (1) 物質工学とそれに関係する基礎的な理論および技術を確実に理解し、応用できる能力
- (2) 物質工学に関する課題、現象、社会問題を主体的に把握し解決する能力および創造的能力
- (3) 自らの考えを論理的に展開でき、発表・議論ができる能力、化学英語に関する文書作成やプレゼンテーションができる能力

【建築学科】

- (1) 建築学全般において、性能、安全性、環境負荷、経済性などに配慮し、建築物を計画・設計できる能力
- (2) 国内外の建築に関わる歴史や文化について、さまざまな事柄を認識できる学術的能力

2. 教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー)

本科では、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げた目標を達成するために、全国高専共通のモデルコアカリキュラム(MCC)をベースに一般科目(人文・社会、外国語、数理・自然科学、情報)と専門科目(機械、電気情報、物質、建築)を体系的に教育課程(カリキュラム)を編成している。

カリキュラムは、講義、演習、実験実習を1年次より5年次まで適切に組み合わせた授業を開講している。カリキュラムの体系は、Webシラバスにより授業内容や科目間の関連をわかりやすく明示している。

ディプロマ・ポリシーにて掲げた能力を養成するために、以下の科目を開講している。

- (1) 一般科目：必修科目(国語、英語、物理、基礎数学、情報基礎など)と選択科目(美術、法学哲学など)を基盤とした基礎科目
 - (2) 専門科目：各専門学科の技術修得に関する専修科目(工学実験、情報処理演習、校外実習など)の実技科目と必修科目(微分方程式、応用物理、情報基礎など)からなる専門科目
 - (3) 卒業研究：最終学年の5年次に高専教育の総合的能力(課題解決能力、論理的な思考力、チームワーク力、プレゼンテーション能力など)を開発するための科目
- さらに専門科目については、各学科において下記の科目群を開講している。

【機械工学科】

- (1) 機械工学の基礎知識・技術を育む科目：いわゆる4力学(機械力学、材料力学、熱力学、流体力学)などを基盤とした基礎専門科目、および実践的な設計製図、工作実習、工学実験などの基礎技術科目
- (2) 創造的能力を育む科目：創造設計などの、創造的能力(課題解決能力、論理的思考力、応用力、プロジェクトマネジメント力、チームワーク力など)を開発するための科目
- (3) 技術者としての倫理観・判断能力を育む科目：技術者倫理概論などの、技術者としての社会的責任を自覚させ、技術的倫理・価値観を涵養する科目

【電気情報工学科】

- (1) 電気情報工学の基礎科目(I群科目)：電気、電子、制御、通信、情報工学を基盤とした基礎専門科目
- (2) 技術習得に関する科目(必修科目)：電気製図、電気情報工学実験、電子電気情報設計などの実践的能力育成のための実技科目
- (3) 学際的能力育成科目(必修科目)：ゼミなどの、適応力のある実践的能力、学際的能力を開発するための科目

【物質工学科】

- (1) 物質工学の基礎科目：分析化学、無機化学、有機化学、物理化学、生物化学などの化学の基礎専門科目
- (2) 実践的技術修得に関する科目：基礎化学実験、無機化学実験、有機化学実験、物理化学実験、生物工学実験、工学演習などの各年次に配置された実技科目。化学工学、生物工学、材料化学などの応用化学や応用生物を中心とした科目
- (3) 豊かな創造力育成科目：講義と並列した実験・演習科目および卒業研究などの課題解決能力、論理的思考力、応用力、チームワーク力といった創造性能力を開発するための科目
- (4) コミュニケーション能力：各年次に配置された実験および演習科目や外国語科目において、日本語および外国語による論理的記述能力、プレゼンテーション能力、討議等におけるコミュニケーション能力を養成するための科目

【建築学科】

- (1) 構造分野：鉄筋コンクリート構造や鋼構造および木質構造など構造設計の根本となる技術や、地震災害の脅威から建物・都市の安全を確保するための技術に関する科目
- (2) 生産・材料分野：建築材料の種類や特徴、建築生産のための技術に関する科目
- (3) 計画分野：設計に必要な計画理論としての生活と空間の係わりに関する技術、都市と生活の係わりに関する技術、計画の意図を適切に表現するための技術に関する科目
- (4) 環境工学・設備分野：建築空間の快適性・利便性とそれを実現するための技術、給排水衛生、空気環境、熱環境のための技術に関する科目
- (5) 建築史分野：古代から現代の建築に至る西洋と日本のデザイン・構造の歴史に関する科目

【別紙】

(準学士課程の学習・教育目標とサブ目標(1-1、2-1など))

1. あらゆる可能性を追求できる豊かな創造性を有する技術者の育成

1-1 社会の要求あるいは学問的関心に基づいたアイデアを検証することができる基礎技術を身につけていること

1-2 専門技術に関する創造的構想を具現化するための基礎技術を身につけていること

- 1-3 社会の要求あるいは学問的関心に基づいた問題を自ら発見し、その問題を理論的に解決するための基礎知識および基礎技術を身につけていること
2. 科学と工学の知識を駆使して技術的問題を解決し、新規生産技術をデザインできる優れた知性を有する技術者の育成
- 2-1 工学の専門科目の基礎となる数学、自然科学および情報科学の理論を理解し説明できること
- 2-2 技術的諸問題を解決するための基礎工学の知識を理解し説明できること
- 2-3 工学に関する問題点を理解し、適切に対処できること
- 2-4 性能、安全性、環境への影響、経済性または審美性などを配慮できること
3. 世界の歴史・文化および倫理を常に考え国際社会に貢献できる高度な社会性を有する技術者の育成
- 3-1 日本の内外の歴史や文化に関するさまざまな事柄を認識できること
- 3-2 社会のさまざまな価値観や規範を理解し、社会の構成員としての自覚を持っていること
- 3-3 言語等の表現手段によって他者と意思などを疎通させる能力を持っていること
4. 自然・社会環境に関連する諸問題に積極的・計画的に取り組み、継続して推進する確かな実行力を有する技術者の育成
- 4-1 科学技術が自然・社会環境に影響を及ぼす諸問題を理解できること
- 4-2 関連する人々と協力して、自分の研究や実験課題に積極的・計画的に取り組むことができること
- 4-3 健康・安全を保持する基礎能力を身につけ、自然・社会環境に関する諸問題に積極的に取り組むことができること

3. 入学受け入れ方針 (アドミッションポリシー)

P 1～2をご覧ください。

4. 修業年限・学科等

学 科	修業年限	学級数	入学定員	総 定 員
機 械 工 学 科	5	1	40	200
電 気 情 報 工 学 科	5	1	40	200
物 質 工 学 科	5	1	40	200
建 築 学 科	5	1	40	200
計			160	800

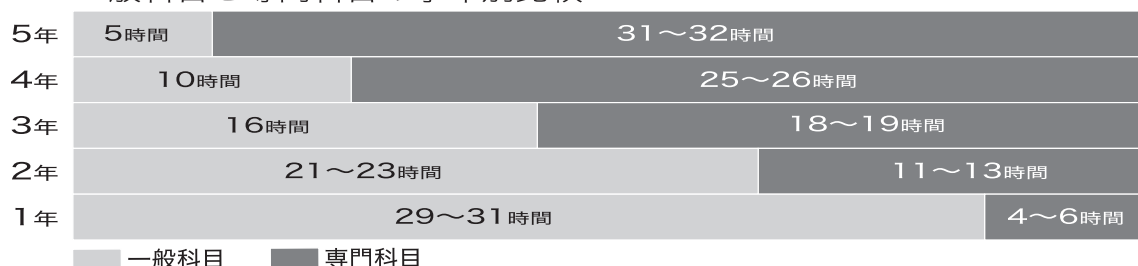
5. 卒業生の称号

卒業生には、準学士の称号が授与されます。

6. 教育課程

本校の教育課程は、各学科共通の一般科目と学科別の専門科目で編成されています。

一般科目と専門科目の学年別比較



【注】 時間：週当たりの授業時間数(学科により若干の差異があります。)

7. 入学時に要する諸経費（令和3年4月予定）

納入金	入学料 授業料	84,600円 117,300円 (前期分) (年額 234,600円)
その他の経費	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書・教材費等 ・学生会入会金 ・学生会費(年額) ・後援会入会金 ・後援会費(年額) ・英語実力テスト 数学実力テスト代等 (令和2年度額) ・独立行政法人日本スポーツ 振興センター共済掛金 ・学生傷害保険 ・同窓会入会金 	<ul style="list-style-type: none"> 約 100,000円 1,000円 4,400円 10,000円 25,000円 1,275円 1,550円 10,000円 10,000円
	計	約 365,125円

※授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

8. 入学料免除制度、就学支援金制度、授業料免除制度

(1) 入学料免除制度

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者(学資負担者)が死亡した場合、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合など特別な事情により入学料の納付が著しく困難である者に対しては、申請に基づき選考の上、入学料の全額又は半額を免除する制度があります。

また、所定の期日に入学料の納付が困難な者に対して徴収猶予の制度もあります。

(2) 就学支援金制度

高等専門学校(在籍36ヶ月までの学生)に対して、就学支援金として月額9,900円(年額118,800円)が助成され、授業料に充当されます。これにより、保護者の方が負担される授業料の金額は、年額115,800円(前・後期57,900円ずつ)となります。

平成26年度に制度が変わり、平成26年度入学生から年収910万円程度以上の家庭は、助成の対象外となりました。

また、低所得世帯の学生については、保護者の所得に応じて就学支援金の額が加算されます。

なお、制度の変更により、支給額等が変更になることがあります。

(3) 授業料免除制度

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業成績優秀と認められる者に対して、申請に基づき選考の上、授業料の全額又は半額を免除する制度があります。

また、所定の期日に授業料の納付が困難な者に対して徴収猶予の制度もあります。

平成24年度から学習成果や課外活動等において卓越した学生に対する授業料免除の制度もあります。

9. 奨学金制度

人物、学業ともに優れ、経済的理由により著しく修学が困難な者を対象とし、本人の申請に基づき選考の上、奨学金を貸与する制度があります。(希望貸与金額を選択します。)

令和2年度入学生の貸与月額（日本学生支援機構）

区分	1～3年	4～5年
自宅通学	10,000円、21,000円	20,000円、30,000円 45,000円
自宅外通学	10,000円、22,500円	20,000円、30,000円 40,000円、51,000円

10. 学生寮

入学後、自宅から通学することが困難で入寮を希望する者は、入学願書に入寮希望「有」と必ず記入してください。なお、入寮希望者が多い場合は、選考の上、入寮者を決定します。

◎学寮必要経費（令和3年4月予定）

- 寄宿料（月額）…………… 700円（2人部屋）、800円（個室）
- 寮経費
 - 食費（日額）…………… 1,100円（最大34,100円/月）
 - 管理費（月額）…………… 5,000円（9月分及び3月分は徴収しません。）
 - 空調費等（年額）…………… 24,000円（予定）（エアコンリース料12,000円を含む）
- 学生寮保護者会費（年額）… 6,000円
- 寮生会費（年額）…………… 6,000円

11. 課外活動

本校では、豊かな心、自律の精神を養うことを目標に、次のクラブが活動しています。

- ◎体育 部 サッカー、弓道、剣道、柔道、陸上競技、硬式野球、ソフトテニス、ラグビー、バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン、水泳、ハンドボール、テニス、女子バスケットボール、女子バレーボール
- ◎文化 部 吹奏楽、情報処理、低燃費車製作研究、ジャグリング
- ◎ロボット製作局 ロボット制作
- ◎同好会 【体育部門】
フットサル、ダンス、スラムダンク、ボクシング、モータースポーツ、空手、筋トレ
【文化部門】
美術、サブカルチャー研究、天文研究、演劇、棋道、茶道、軽音楽、ボランティア、写真映像、園芸、ものづくり、フリーサイエンス、合唱、アコースティックギター、日本文化、語学、模型、ハンドメイド、クイズ研究

12. 卒業後の進路

(1) 就職

本校では、昭和39年4月創立以来、約7,200人の卒業生を送り出し、産業界等からその能力は高く評価されています。毎年産業界の各方面から多数の求人依頼があり、昨年度の求人倍率は約19.7倍で、最近の主な就職先は次のとおりです。

◆機械工学科

旭化成、味の素食品、出光興産、ANAグループ、大阪ガス、オーバル、花王、カルビー、京セラ、京製メック、キヤノン、九州小島、九州電力、クボタ、神戸製鋼所、サッポロビール、サントリー、サトーホールディングス、三機工業、資生堂、島津プレシジョンテクノロジー、JR九州、セイコーエプソン、ソニー各社、第一精工、ダイキン工業、東京ガス、東京製鐵、東芝プラントシステム、JALエンジニアリング、JXTGエネルギー、ニコン、日揮、日本電子、日本精工、日本特殊陶業、ニプロ、パナソニック・アプライアンス社、日立ビルシステム、ファナック、富士重工業、本田技研工業、ホンダロック、マツダ、三井金属鉱業、三井造船、三島光産、三菱重工業、三菱電機、三菱電機エンジニアリング、宮崎日機装、宮崎ジャムコ、村田機械、メタウォーター、安川電機、山崎製パン、国立印刷局、その他

◆電気情報工学科

旭化成、日新電機、トヨタ車体研究所、NTTネオメイト、宮崎銀行、大阪ガス、NTT東日本、関西電力、九州電力、キリンビバレッジ、京セラ、日立電機、東急電鉄、コニカミノルタ、小松製作所、サントリーホールディングス、坂田電機、JR東海、西部電機、積水化学、三菱電機ビルテクノサービス、ダイキン工業、ダイダン、大日精化工業、中国電力、中部電力、DIC、十川産業、東芝DMS、東芝プラントシステム、東京ガス、JXTGエネルギー、日揮、日東電工、日本電子、日本情報クリエイティブ、日立アロカメディカル、日立情報セキュリティ、大分キヤノン、ファナック、出光興産、富士電機、ホンダロック、村田製作所、丸善石油、三井造船、ムラテックCCS、メタウォーター、FIXER、システム開発、三菱電機特機システム、ニプロ、その他

◆物質工学科

旭化成、出光興産、宇部興産、カネカ、花王、関西電力、京セラ、霧島酒造、ゲンゼ、コスモ石油、サントリープロダクツ、三洋化成工業、沢井製薬、資生堂、昭和電工、JSR、JNC石油化学、JNCエンジニアリング、住友精化、千住技研、ソーラーフロンティア、双信電機、ソニーセミコンダクタ、太陽包装、田辺三菱製薬工場、田中貴金属、武田薬品工業、ダイキン工業、大日精化工業、第一工業製薬、第一三共プロファーマ、第一三共ケミカルファーマ、中外製薬工業、ツムラ、DIC、東レ、JXTGエネルギー、東洋インキCSホールディングス、東洋環境分析センター、東洋新薬、東京ガス、日本乳化剤、日東電工、日本触媒、日向製錬所、日立ハイテクフィールディング、富士通コンポーネント、丸善石油化学、マイクロエース、宮崎県農協果汁、宮崎日機装、宮崎富士通コンポーネント、三井化学分析センター、三井製糖、メタウォーター、明治、雪印メグミルク、ライオン、その他

◆建築学科

竹中工務店、大林組、戸田建設、五洋建設、フジタ、奥谷組、亀山建設、九鉄工業、鹿島クレス、大日本土木、東レ建設、東洋建設、横河システム建築、松尾建設、吉原建設、坂下組、東条設計、益田設計事務所、大和ハウス工業、ヤマサハウス、URコミュニティ、NTTファシリティーズ九州、JFEシビル、TAK-イーヴァック、三菱ケミカルエンジニアリング、JPハイテック、ツヅキ、TAK-QS、ダイキンエアテクノ、西日本高速道路ファシリティーズ、西日本鉄道、東急電鉄、日本空港テクノ、日本オーチスエレベータ、ジョンソンコントロールズ、新日本空調、花王、ザイマックスアルファ、三井不動産レジデンシャル、三菱地所コミュニティ、住友不動産、長谷工リフォーム、東京不動産管理、九州電力、関西電力、中部電力、東京ガス、大阪ガス、宮崎県庁、宮崎市役所、都城市役所、西都市役所、その他

(2) 進学

高専の卒業生が進学を希望する場合には、高専の専攻科に進学する道と大学の3年生に編入学する道の二つの選択肢があります。

高専の専攻科は、修業年限は2年間ですが、自分が希望する高度な専門的授業が受けられるように多くの科目が開設されています。専攻科の課程を修了し、一定の条件を満たした者については、大学の卒業生と同じように「学士」の学位が取得でき、大学院に進学することもできます。

また、国立・公立大学編入学に比べて納入費用が安く、授業料は半分以下、入学料は約3分の1となっています。

本校の専攻科には、「機械電気工学専攻」、「物質工学専攻」及び「建築学専攻」の3専攻があります。

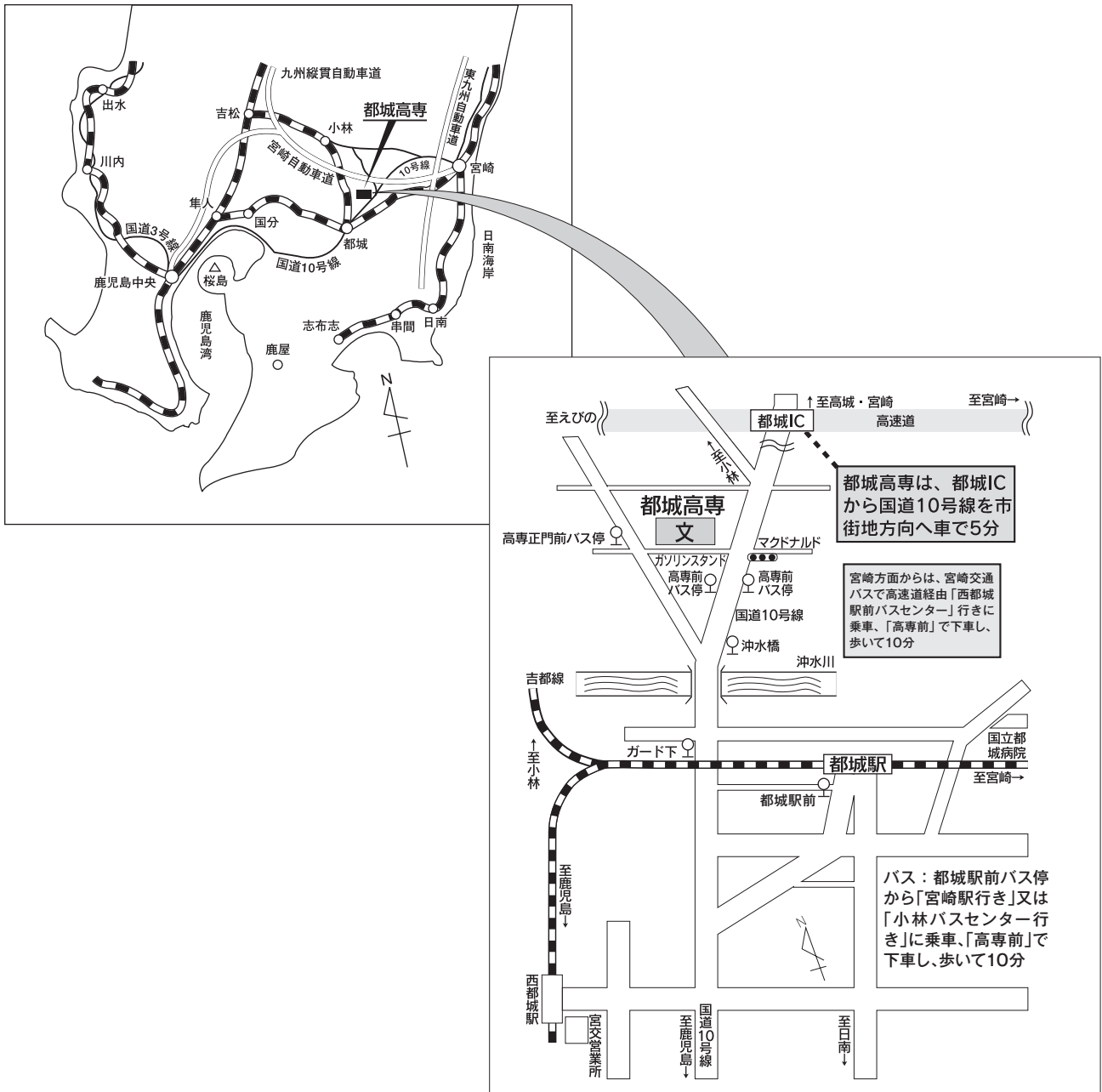
進学のもう一つの選択肢は、大学の3年生への編入学です。九州地区をはじめ多くの国公私立の大学が高専卒業生を受け入れています。

◆最近（5年間）の主な大学編入学先

東北大学、千葉大学、東京農工大学、電気通信大学、新潟大学、長岡技術科学大学、富山大学、福井大学、豊橋技術科学大学、京都工芸繊維大学、広島大学、九州大学、九州工業大学、佐賀大学、熊本大学、宮崎大学、鹿児島大学、首都大学東京、東京理科大学、日本大学、神奈川工科大学

13. 検査会場案内図

都城工業高等専門学校
都城市吉尾町473番地の1



検査会場までの案内

- ① ◎JR都城駅から約3.5kmです。

バス利用の場合は、宮崎交通バスで都城駅前バス停から「宮崎駅行き」又は「小林バスセンター行き」に乗車、「高専前」で下車してください。（バス所要時間約10分）

■都城駅……バス停「都城駅前」→沖水橋→ 高専前 ……高専
10号線経由（歩いて10分）

- ② ◎宮崎方面からのバス利用の場合は、高速道路経由「西都城駅前バスセンター」行きに乗車、「高専前」で下車し、歩いて10分です。

高等専門学校への進学を考えている生徒の皆さんへ

日本学生支援機構の奨学金 (J A S S O)

「学びたい」という意欲をもつ学生を応援する奨学金制度

JASSOの奨学金は、「学びたい」という意欲と能力のある学生が、
経済的な面で心配することなく安心して学べるよう貸与するものです。

● 奨学金の種類と金額

利子のかからない奨学金（第一種奨学金）です。

【奨学金の貸与月額】

「進学先の国公立・私立の別や通学の仕方により定められた金額」または「10,000円」

国・公立		私立	
自宅	自宅外	自宅	自宅外
21,000円	22,500円	32,000円	35,000円
10,000円			

(2020年度入学者の場合)

● 申込方法

下記の募集開始時期になりましたら現在通っている中学校へご相談ください。



募集開始：2020年10月上旬頃

● 申込資格

2021年4月に高等専門学校に進学する予定の中学校等の3年生で、JASSOの定める学
力・人物・家計の基準を満たす人が申し込みます。

※ この申込みによって、高等学校の奨学金を受給することはできません。

● 貸与を受けた奨学金は、卒業後に返還します

奨学金はあなた自身が「借りる」ものであり、卒業してからあなた自身が「返す」ものです。
返還中、病気や失業等で返還が困難になったときは、返還を先送りする等の救済制度があります。

JASSOのホームページもご覧ください

奨学金 で検索

奨学金 > 申込方法 > 予約採用 > 予約採用の申込み > 高等専門学校に進学する前に申込み



(2020.4)

添付用紙等

- ◎入学願書
- ◎受検写真票・受検票
- ◎調査書
- ◎推薦書（推薦選抜志願者用）
- ◎帰国子女特別学力選抜海外在住状況説明書
- ◎振込依頼書
- ◎振込金受付証明書貼付用紙
- ◎追試験受検申請書（様式1、様式2）
- ◎あて名票（中学校用、本人用）
- ◎出願書類提出用封筒
- ◎受検票送付用封筒

志願者の個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用し、適正な管理と保護に努めます。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

入学願書

学力検査会場		都城工業高等専門学校		受検番号	※
志願者	ふりがな			志望学科	第1志望 学科
	氏名				第2志望 学科
	生年月日	平成	年 月 日		第3志望 学科
	ふりがな				第4志望 学科
	現住所	第2志望～第4志望がない場合は斜線を引くこと。			
	郵便番号	〒	-	電話番号	()
履歴	平成 年 月 県 立 中学校 卒業		令和 卒業見込		
	中学校卒業後の学(職)歴	(令和3年3月卒業見込みの者は記入不要)			
保護者	ふりがな				
	氏名				
	ふりがな	(志願者の現住所と異なる場合のみ記入してください。)			
	現住所				
郵便番号	〒	-	電話番号	()	-
入学した場合の入寮希望の有無		有・無		入寮希望「無」の場合は、理由の如何を問わず入寮できないので、出願時に保護者と相談して記入してください。	
※					

入学願書記入上の注意

募集要項を熟読の上、次の注意事項に留意して、黒又は青のボールペンを使用し、楷書で記入してください。

1. 記入不備のものは、受け付けできません。
2. ※印欄は、記入しないでください。
3. 氏名は、通称名を記入しないで必ず住民票のとおり記入してください。
4. **志望学科の変更は認めません。なお、第2志望～第4志望がない場合は、必ず斜線を引いてください。**
5. 「入学した場合の入寮希望の有無」の欄は、該当事項を○で囲んでください。
6. 中学校既卒者で、卒業後の職歴・進学・中途退学歴等がある場合は、記入してください。
7. 保護者の現住所は、志願者の現住所と異なる場合のみ記入してください。
8. 虚偽の記入をした者は、入学を取り消すことがあります。

令和3年度
都城工業高等専門学校

受 検 写 真 票	
学力検査会場	都城工業高等専門学校
受 検 番 号	※
志 望 学 科	第1志望 学科
	第2志望 学科
	第3志望 学科
	第4志望 学科
第2志望～第4志望がない場合は斜線を引くこと。	
ふりがな	
氏 名	
学 校 名	中学校
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"><p>出願以前3ヶ月以内に 撮影した写真をここに 貼ってください。</p><p>正面・上半身・脱帽・ 無背景 縦 4cm 横 3cm</p></div> <p>令和 年 月 日撮影</p>	

注意事項

- ※印欄は記入しないでください。
- 写真の裏面には、必ず氏名・志望学科・学校名を記入してください。
- 出願以前3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景の写真(縦4cm・横3cm)を所定の位置に全面のりづけしてください。

令和3年度
都城工業高等専門学校

受 検 票											
推薦選抜会場	都城工業高等専門学校										
学力検査会場	都城工業高等専門学校										
受 検 番 号	※										
志 望 学 科	第1志望 学科										
	第2志望 学科										
	第3志望 学科										
	第4志望 学科										
第2志望～第4志望がない場合は斜線を引くこと。											
ふりがな											
氏 名											
学 校 名	中学校										
<p><u>推 薦 に よ る 選 抜</u></p> <p>1月16日(土) 作文・面接 8時40分～ [追加の選抜] 1月30日(土) 8時40分～</p> <hr/> <p><u>学 力 検 査 に よ る 選 抜</u></p> <table><tr><td>理科</td><td>9:30～10:20</td></tr><tr><td>英語</td><td>10:50～11:40</td></tr><tr><td>2月21日(日) 数学</td><td>12:10～13:00</td></tr><tr><td>国語(※)</td><td>13:50～14:40</td></tr><tr><td>面接</td><td>15:10～</td></tr></table> <p>★面接(帰国子女特別学力選抜者) [追試験] 3月7日(日) (時間は本試験と同じ)</p>		理科	9:30～10:20	英語	10:50～11:40	2月21日(日) 数学	12:10～13:00	国語(※)	13:50～14:40	面接	15:10～
理科	9:30～10:20										
英語	10:50～11:40										
2月21日(日) 数学	12:10～13:00										
国語(※)	13:50～14:40										
面接	15:10～										
<p>注意事項</p> <ol style="list-style-type: none">※印欄は記入しないでください。受検票は大切に保管し、紛失しないでください。裏面の「受検者心得」をよく読んでください。											

きり
は
な
さ
ない
こと

き
り
と
り
線

きりとり線

きりとり線

受検者心得

◎試験会場では必ずマスクを着用してください。

◎「推薦による入学者の選抜」受検者

- (1) 1月16日(土)8時20分までに本校に集合し、係員の指示に従ってください。
「追加の選抜」の場合は、1月30日(土)となります。
- (2) 受検票・筆記用具(鉛筆等)を持参してください。
- (3) 面接の順番によっては午後になることがありますので、弁当と飲み物を持参してください。
- (4) 遅刻者は、作文検査開始後20分までは入室を認めません。
- (5) 遅刻者は、1人目の面接検査開始時刻に間に合わなかった場合は面接検査をしません。
- (6) 面接が終わるまでは外出できません。

◎「学力検査による入学者の選抜」受検者

- (1) 学力検査日2月21日(日)は、8時40分までに検査会場に集合し、係員の指示に従ってください。
「追試験」の場合は、3月7日(日)となります。
- (2) 本受検票は、学力検査中は必ず机の右上に置いてください。
- (3) 検査室には、受検票のほか黒鉛筆(HB)、シャープペンシル(芯を含む)、鉛筆削り、消しゴム、時計以外は持ち込みできません。なお、検査室には時計はありません。(下敷、コンパス、定規、分度器、電卓、携帯電話、ウェアラブル時計は不可)
- (4) 携帯電話やその他の所持品は、カバン等に入れて所定の場所に置いてください。
- (5) 物品の貸借は禁止します。
- (6) 問題は、配付しても手を触れないで、検査開始の合図によって解答を始めてください。
なお、各教科とも必ず受検番号・氏名を記入し、受検番号のマーク部分を塗りつぶした後で解答を始めてください。
- (7) 遅刻者は、各教科とも検査開始後20分までは入室を認めません。
- (8) **検査中の退室は認めません。**
検査中の発病又はトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- (9) 検査中は、質問に応じません。ただし、問題に落丁や印刷不鮮明なところがある場合は、手を挙げて監督者の指示を受けてください。
- (10) 弁当と飲み物を持参してください。
- (11) 昼食時間は、自席で食事をしてください。

調 査 書

										受検番号	※				
ふりがな											平成 年 月 日 入学	第3学年次	学級数		
氏名											平成 年 月 日 卒業見込	学習成績一覧表の通し番号	生徒数		
	平成 年 月 日生														
学習の記録	学年	教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	小計	3年間の計		
	評定	1年													
		2年													
		3年													
所見															
行動の記録(第3学年)	項目	基本的な生活習慣	健康・体力の向上	自主・自律	責任感	創意工夫	区分 学年	特別活動	部活動						
	評定						1年								
	項目	思いやり・協力	生命尊重・自然愛護	勤労・奉仕	公正・公平	公共心・公德心	2年								
	評定						3年								
所見															
出欠の記録	区分 学年	出席日数	欠席日数	欠席の主な理由				趣味							
	1年														
	2年							特技							
	3年														
総合所見															
上記のとおり証明する。										記入者氏名				⑩	
										学校所在地					
令和 年 月 日										学校名				TEL FAX	
										校長氏名				公印	

(注)記入に当たっては、裏面を参照してください。

記入についてのお願い

1. ※の欄は、記入しないでください。
2. 本調査書は、出身学校長が作成してください。
3. 学習の記録の評定は、第1・2・3学年とも5段階評価で記入してください。
なお、第3学年は、次のとおり総合評定を記入してください。
3学期制の場合……第3学年は、第1学期と第2学期の総合評定を記入。
2学期制の場合……第3学年は、12月末現在の総合評定を記入。
4. 行動の記録は、作成日現在で十分満足できる状況にあると判断される場合には、評定欄内に○印を記入してください。
5. 特別活動、部活動の欄は、在学中の活動状況について記入してください。
なお、該当のない場合は、斜線を引いてください。
6. 第3学年の出欠の記録は、次のとおり記入してください。
3学期制の場合……第3学年は、第2学期末で記入。
2学期制の場合……第3学年は、12月末現在で記入。
「出席日数」は「出席しなければならない日数」から「欠席日数」を差し引いたものを記入してください。
7. 本調査書の学習の記録に係る訂正については、必ず校長の公印を押印してください。
(学習の記録以外に係る訂正については、記入者の印を押印しても差し支えありません。)
8. 調査書の電子書式は、本校ホームページの入学案内に掲載しています。

※第3学年の評定についての記載方法

臨時休業等により第3学年の評定を記載できない場合は、その理由を付して記載不可とすること（例：「新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休業のため記載不可。」）。

※特別活動及び指導上参考となる諸事項についての記載

臨時休業や大会、資格・検定試験等の中止等により、特別活動の記録等、記載できない場合は、その理由を付した上で、当初参加を予定していた大会名や資格・検定試験名などを記載すること（例：「○○○に参加予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。」）。

評定について不明な場合は、お問い合わせください。

推薦書

令和 年 月 日

都城工業高等専門学校長 殿

所在地
学校名
校長氏名

公印

下記の者は、貴校の実施される推薦入学の基準に該当する者と認め、責任をもって推薦いたします。

記

ふりがな	男		生年月日	平成	年	月	日生
	女		志望学科				
氏名							学科

推薦理由 (抽象的でなく具体的な事実に基づいて記入してください。)

- ① 志望学科に対する適性・興味・関心

② 人物所見
③ 学業成績
④ 特別活動(生徒会、校外活動等)・部活動
⑤ その他(入学後の学習指導及び生活指導に役立つと思われる事項があれば記入してください)

記入責任者氏名

印

帰国子女特別学力選抜 海外在住状況説明書

西暦 年 月 日

都城工業高等専門学校長 殿

志願者氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

下記の記載事項は、事実と相違ないことを誓約いたします。

記

1. 海外在住地名

2. 海外在住期間 志願者 西暦 年 月 日 ~ 西暦 年 月 日

保護者 西暦 年 月 日 ~ 西暦 年 月 日

3. 出国前・海外在住中・帰国後の学歴

学 校 名	学校所在地 (国・都市名)	期 間

【備考】 特に参考になることがあれば、ご記入ください。

検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振込む場合の注意点

検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、**現金による振込は出来ません**。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（裏面参照）」を受け取り、記入していただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書（お客さま控）」を受領し、出願書類と一緒に提出してください。

振込金受付証明書貼付用紙

(注) ゆうちょ銀行から振り込んだ場合は、振込依頼書（お客さま控）を提出してください。

この枠内にのりで
貼付すること。

様式 1

令和 年 月 日

令和 3 年度都城工業高等専門学校入学者選抜 追試験受検申請書

都城工業高等専門学校長 殿

フリガナ

志願者氏名 _____

生年月日 ____年__月__日生 (____歳)

保護者住所 _____

氏名 _____ 印

電話 _____

追試験の受検を下記理由により申請します。

記

1. 受検番号 _____
受検学科 _____ 学科

2. 医療機関記入欄

上記の者が、感染症に罹患し、学校保健安全法施行規則に基づく出席停止期間は下記のとおりであることを証明いたします。

感染症の種類	<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス <input type="checkbox"/> インフルエンザ (A型・B型) <input type="checkbox"/> 風疹 <input type="checkbox"/> 麻疹 <input type="checkbox"/> 流行性耳下腺炎 <input type="checkbox"/> 感染性胃腸炎 <input type="checkbox"/> 水痘 <input type="checkbox"/> 結核 <input type="checkbox"/> 咽頭結膜熱 <input type="checkbox"/> 百日咳 <input type="checkbox"/> 急性出血性結膜炎 <input type="checkbox"/> 流行性角結膜炎 <input type="checkbox"/> その他の感染症 (_____)
初診日	令和 ____年__月__日
出席停止期間	令和 ____年__月__日 ~ ____月__日

令和 ____年__月__日

医療機関名 _____

医師名 _____ 印

様式 2

令和 年 月 日

令和 3 年度都城工業高等専門学校入学者選抜 追試験受検申請書

都城工業高等専門学校長 殿

フリガナ

志願者氏名 _____

生年月日 ____年 ____月 ____日生 (____歳)

保護者住所 _____

氏名 _____ 印

電話 _____

追試験の受検を下記理由により申請します。

記

1. 受検番号 _____
受検学科 _____ 学科

2. 申請理由

新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者と指定され本試験を受検
できなかったため

(自宅療養等の期間 令和 3 年 ____月 ____日 ~ ____月 ____日)

試験日直前に発熱や咳等の症状が発症し、医療機関等の受診が間
に合わないが、新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われ本試験
を受診できなかったため

その他 (_____)

※「その他」は、追加の選抜、追試験を認める要件に該当するが、医療機関等からの
証明がもらえない特別な理由があり、やむなく校長が証明する場合を想定してい
ます。

3. 中学校等の長記入欄

上記申請理由が、事実と相違ない旨証明いたします。

学校名 _____ 立 _____ 中学校 校長名 _____ 公印
令和 年 月 日

担当者連絡先 (電話番号) _____

様式 2

(注意)

1. 本申請書は、本試験終了後にすみやかに提出してください。
2. 本申請書の提出により、医療機関の証明書又は中学校長が出席停止の措置を行ったことについて証明する書類の提出は不要です。

あて名票

(中学校用)

□□ □□ - □□ □□ □□

(学校名) (住所)

中学校長 殿

※

(中学校用)

□□ □□ - □□ □□ □□

(学校名) (住所)

中学校長 殿

※

(中学校用)

□□ □□ - □□ □□ □□

(学校名) (住所)

中学校長 殿

※

・※印欄は記入しないでください。

あて名票

(本人用)

□	□	□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□	□	□

(氏名) (住所)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

殿
様
方

※

- ・合格通知書等は、志願者本人へ郵送しますので、本人の氏名・住所・郵便番号等を記入してください。
- ・※印欄は記入しないでください。

(本人用)

□	□	□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□	□	□

(氏名) (住所)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

殿
様
方

※

(本人用)

□	□	□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□	□	□

(氏名) (住所)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

殿
様
方

※
